



|             |   |  |  |    |  |  |  |    |     |
|-------------|---|--|--|----|--|--|--|----|-----|
|             | 総合評価割合  |  |  | 70 |  |  |  | 30 | 100 |
| 評価の要点       |   |  |  |    |  |  |  |    |     |
| 評価方法        | 評価の実施方法と注意点   |  |  |    |  |  |  |    |     |
| 試験          |   |  |  |    |  |  |  |    |     |
| 小テスト        | 適宜、小テストを実施する。※達成度の評価は”レポート”の評価に反映する。  |  |  |    |  |  |  |    |     |
| レポート        | 授業中に出题する実習課題の提出物(各種仕様書・設計書)から理解度を評価する。<br>授業中に出题する実習課題の提出物(各種仕様書・設計書)の完成度を評価する。 |  |  |    |  |  |  |    |     |
| 成果発表(口頭・実技) |   |  |  |    |  |  |  |    |     |
| 作品          |   |  |  |    |  |  |  |    |     |
| ポートフォリオ     |   |  |  |    |  |  |  |    |     |
| その他         | 授業への出席や授業態度等を含め総合的に判断する   |  |  |    |  |  |  |    |     |

### 授業明細表

| 授業回数 | 学習内容  | 授業の運営方法 | 学習課題(予習・復習) |
|------|---|---------|-------------|
| 第1回  | 科目オリエンテーション<br>ウォータフォールモデルの全体像及び本科目の位置づけ・目的を理解する。<br>授業で利用するソフト(astah)が使えるようになる。<br>要件定義の概要、外部設計の概要と「要求仕様の理解」作業を理解する。 | 講義・演習   |             |
| 第2回  | 外部設計の「サブシステム定義・展開」と「画面設計」作業を理解する。簡単な画面の設計ができるようになる。   | 講義・演習   |             |
| 第3回  | 外部設計の「帳票設計」作業を理解する。簡単な帳票の設計ができるようになる。   | 講義・演習   |             |
| 第4回  | 外部設計の「コード設計」作業を理解する。簡単なコード設計ができるようになる。  | 講義・演習   |             |
| 第5回  | 外部設計の「論理データ設計」作業を理解する。簡単なデータの正規化とER図の作成ができるようになる。   | 講義・演習   |             |
| 第6回  | 外部設計の「外部設計書の作成」と「デザインレビュー」作業を理解する。簡単な外部設計の作業ができるようになる。  | 講義・演習   |             |
| 第7回  | 内部設計の概要と「外部設計書の理解」と「機能分割・構造化」作業を理解する。   | 講義・演習   |             |
| 第8回  | 内部設計の「機能分割・構造化」作業を理解する。簡単な構造設計としてフローチャート作成作業ができるようになる。  | 講義・演習   |             |
| 第9回  | 内部設計の「物理データ設計」の作業について理解する。  | 講義・演習   |             |
| 第10回 | 内部設計の「入出力詳細設計」の作業について理解する。入力・出力両方の性格を持っている画面を中心に設計を理解する   | 講義・演習   |             |

|      |  |                 |      |
|------|--|-----------------|------|
| 第11回 | 内部設計の「内部設計書の作成」と「デザインレビュー」作業を理解する。                             | 講義・演習           |      |
| 第12回 | プログラム設計の「構造化設計」の作業について理解する。サブシステム(またはプログラム)に対し、構成するモジュールに分解する。 | 講義・演習           |      |
| 第13回 | システムの品質を確保する為の、「テスト計画」の作業について理解する。デシジョンテーブルの作成を体験し、理解できるようになる。 | 講義・演習           |      |
| 第14回 | 課題解決型授業1   | 遠隔授業<br>実施時期:1期 | 別途提示 |
| 第15回 | 課題解決型授業2   | 遠隔授業<br>実施時期:3期 | 別途提示 |